

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21. 6. 23
週報第 842 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第24週 (6/14~6/20)	
	発生人数 (前週人数)	前週との比較
RSウイルス	18 (5)	↑
感染性胃腸炎	8 (13)	↓
溶連菌咽頭炎	4 (0)	↑
伝染性紅斑	1 (0)	↑
川崎病	1 (0)	↑
突発性発疹	0 (1)	↓
咽頭結膜熱	0 (1)	↓

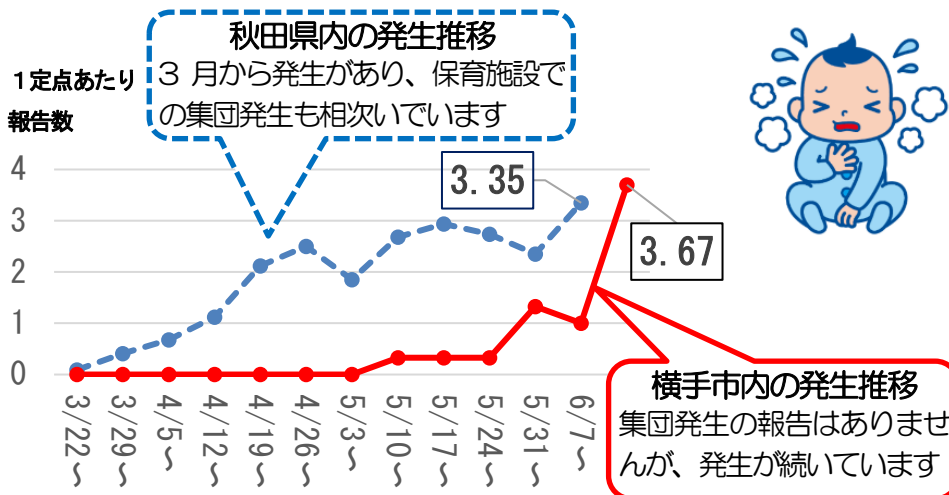
(参考) 秋田県の状況 第23週 (6/7~6/13)
<全県の発生状況>
1位: RSウイルス感染症 (全県で前週より1.4倍に増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より15%減少)
3位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より15%減少)
4位: 水痘
5位: 突発性発しん
県内 警報・注意報
警報: 水痘 (能代保健所管内)

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる



RSウイルスの発生が続いています



横手地域・学校欠席者情報 (6/21)

疾患名	おたふく	感染性胃腸炎	RSウイルス	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設 (数)								
保育所・園 (35)			4			2		3
小学校 (22)						1		
中学校 (8)								
高校 (7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)

年長児以上になると軽い風邪ですむことが多いのですが、1歳以下の乳児がかかると重症化することがあります。

大人や上の兄弟が風邪を引いた時には、上の兄弟は可能な限り距離を置くようにし、乳児の世話をする方は手洗いの徹底やマスクをつける等、乳児にうつさないよう注意しましょう。

呼吸が苦しそう、水分がとれない、咳などで夜眠れていない等の場合には早めに受診しましょう。